

OTARU UNIVERSITY OF COMMERCE



小樽商科大学広報誌

vol.193

2023 SPRING

GAKUEN DAYORI

小樽商科大学 学園だより



● CONTENTS ●

学長挨拶 1

小樽商科大学同窓会 緑丘会理事長挨拶 2

全国大会に出場しました! 3

危険な飲酒から身を守りましょう 4

「特別修学支援室」と「学生何でも相談室」について
知っていますか? 5

大学の最新情報を発信! 6

緑丘奨励金授与式 / インナーゼミナール大会開催 7

創立百十周年記念募金ご寄附者ご芳名 8~10

学生を支援する2つの基金 (事業報告) について 11

編集後記 11



ご入学おめでとうございます



新入生の皆さん、入学おめでとうございます。皆さんが本学の一員となることを教職員を代表して心より歓迎します。

皆さんはコロナ禍の中で高校時代を過ごし、社会が大きく変わる姿を目の当たりにされたことでしょうか。我が国では依然として多くの感染者が確認され、予断を許さない状況にあります。海外ではマスクをはずした生活が一般的となり、中国もゼロコロナ政策を止めるといった大きな転換をみせています。本学でも昨年度、特に後期はほとんどの授業が対面で行われました。部活やサークル活動もほぼコロナ禍以前の状況に戻っています。学生の海外派遣や海外からの交換留学生の受け入れもようやく本来の姿に戻りつつあります。

大学での学びは高校までのものと異なり、自主性が強く求められます。課題に対して仮説を設定し、自らの力で解答を導き出す能力を身に着ける必要があります。本学ではアクティブラーニングや研究指導によりこれらの能力獲得のサポートを行っています。また、リカレント教育やリスキリングという言葉がメディアでも取り上げられる機会が増えたように、大学での学習だけでなく社会に出てからのスキルアップ

が常に求められています。自ら学ぶ姿勢を大学時代に是非身に付けてください。

また、大学での学習の内容も大きく変わりつつあります。これまでの国際化への対応だけでなく、それらに加えてDXに対応するため、データサイエンスなどの知識が求められています。本学は昨年4月に帯広畜産大学、北見工業大学と経営統合し、北海道国立大学機構を創設しました。三大学はともに教育・研究面で協力しており、相互配信科目も30科目を超えています。そのなかにはデータサイエンスをはじめ文理融合、異分野融合を目的とした科目も多く含まれています。文系と理系の垣根が取り外されつつあり、多様性、社会の変化への対応、複眼的な視点を持つことなどがますます重要となっています。

昨年2月のロシア軍のウクライナ侵攻以降、世界情勢は複雑化と不透明さを増しています。台湾情勢なども含め我が国もいや応なしにその流れに巻き込まれています。政治情勢の変化は経済活動にも大きな影を落とし、資源価格や農産物価格の上昇など私たちの生活にも影響を及ぼしています。皆さんには是非このような世界の変化に敏感であってほしいと思います。

大学の4年間は自分の未来を創るための大変貴重な時間です。自分自身の可能性を信じ、失敗を恐れず、勉強のみならずあらゆることに挑戦して下さい。

国立大学法人北海道国立大学機構
小樽商科大学長

穴沢真

小樽商科大学新入学生に 対するメッセージ

新入生の皆さん、小樽商科大学への入学おめでとうございます。同窓生を代表して心よりお祝い申し上げます。コロナ禍の環境を乗り越え入学された皆さんに改めて敬意を表します。

さて、商大は国立大学では唯一の社会科学系単科大学として小規模ながら創立以来 110 年を超え、グローバルな人材を全国に送り出し国際的な場で活躍している同窓生も数多く輩出しています。

これは商大における教育の基本や特徴でもある「実学」「語学」「品格」を重視した教育が人材育成・創出に有用ということの現れでしょう。加えまして、昨年の 3 大学経営統合によりスタートした新法人における文理融合の教育環境は、入学後の皆さんが高いレベルの「学びの幅の広がり」として体験されることでしょう。

社会環境の変化により、今や社会人といえども学び直し（リカレント教育・リスキリング）が求められる中で、皆さんは最新の教育機会を得て、学び直し社会において最先端を走るということを認識・理解しこれからの 4 年間に臨んでください。

大学生になると「自主性」が求められ、最新の教育機会やメニュー・時間・情報などを皆さん自身の考えで選択して行かねばなりません。その観点から皆さんは準社会人として社会の入り口に立ったと言えます。社会人は会社人ではありませんので組織から指示が降りてくることはなく、これからの 4 年間は“自分探し”として皆さん自身発の取組みにて成果を得ることを期待されています。

これら実現への参考として、実学・語学・品格の有用性を学問とは異なる視点で、一先輩個人の社会体験からご紹介します。

「実学」は将来の社会人として「自分の考え方の軸」を身に付けるために、様々な物事に挑戦してみましょう。「自分にはこれがあるというスキルと自信」があれば、この先の社会生活において、仮に組織を飛び出したりする時があっても大きな力になります。

「語学」はコミュニケーション手段として重要ですが、その前段にある“何を伝えるか？”という正しい日本語の使用も重要です。社会生活では様々な場面に出会い例えば、日本企業で働く中国や韓国など海外出身の方々が大変美しく、わかりやすい日本語を使う場を多く見られます。社会の実態も理解して語学を意識しましょう。

そして「品格」は社会における自分の在り方・生き方を表すもので夫々の考え方がありますが、私は「Integrity」に尽きると考えます。

最後に、商大には小規模な大学だからこそ育まれてきた「学生・教職員・卒業生の強い一体感」があります。商大生活で培われる固い絆と自身のスキル・自信が皆さんの大きな将来財産になることを期待しております。



公益社団法人 緑丘会
理事長 三浦 和哉



小樽商科大学同窓会 緑丘会について

小樽商科大学の同窓会である「公益社団法人緑丘会」は、1939 年（昭和 14 年）に法人化され、本部を東京・池袋サンシャイン 60 ビル・57 階に置き、全国に 24 の支部、会員数約 4,300 名を擁しています。公益財団法人小樽商科大学後援会ともども母校の基盤向上のために、年間 2 千万円以上の規模で助成事業を行っております。

主な助成事業は次の通りです。

- ①学生の社会人基礎力養成、就業力育成に関する普及、啓発を目的とした「キャリア形成支援企業等セミナー」の主催
- ②正課教育である「エバーグリーン講座」の運営支援及び講師選定
- ③グローバルセミナーⅡへの講師派遣
- ④国際的な視野に立つ人材育成を目的とした奨学金給付及び TOEIC の受験費用補助
- ⑤就職支援として就職アドバイザーの設置と就職活動資金の貸与等
- ⑥成績優秀者や派遣留学生等に対する奨学金の助成
- ⑦緑丘祭への支援



商大生が大活躍!!

活動制限が少しずつ緩和され、多くの部・サークル団体が全国大会で活躍しました！

硬式庭球部



●全日本大学対抗テニス王座決定試合
結果：二回戦敗退

準硬式野球部



●第40回全日本大学9ブロック対抗準硬式野球大会
結果：Bリーグ第2位（北海道選抜として3名参加）

昼間バドミントン部



●第73回全日本学生バドミントン選手権大会
結果：女子団体一回戦敗退

漕艇部



●第49回全日本大学選手権大会 結果：敗者復活戦敗退
●第63回全日本新人選手権大会 結果：敗者復活戦敗退



トランポリン部

●第57回全日本学生トランポリン競技選手権大会

結果：男子	石橋 歩大	Cクラス予選16位
	阿部 友翼	Cクラス予選17位
	徳光 奏汰	Cクラス予選18位
	小笠原 冬真	Cクラス予選21位
	前川 陸	Cクラス予選23位
	村田 海斗	Cクラス予選26位
	松本 駿	Cクラス予選27位
女子	坂下 春翔	Cクラス予選30位
	大井 紗彩	Cクラス予選31位
	小林 千桜	Cクラス予選33位
	多田 有希	Cクラス予選34位
	河田 梨沙	Cクラス予選36位
	金澤 優花	Cクラス予選37位

ヨット部

●全日本学生ヨット個人選手権大会 結果：470級 49位/全54艇
スナイプ級 47位/全54艇



ゴルフ部



●常陸宮杯
第1回全日本大学ゴルフ選手権競技
結果：金沢 光家
北海道選抜オープン参加

保健管理センターからのお知らせ

危険な飲酒から身を守りましょう

2012年、本学で飲酒事故があり一人の若く貴重な命が失われてしまいました。私たちはそのことを深く心に刻まなくてはなりません。大学生の飲酒に伴う事件、事故は全国で繰り返し起きていますので、飲酒の危険性を理解し、命や健康が脅かされないことがないように行動しましょう。

20歳未満は飲まない、 20歳未満には飲ませない



成年年齢は18歳ですが、20歳未満は飲酒禁止です。若年者への悪影響は次のようなものがあります。

- 身体への影響**：脳の機能低下や性腺機能障害を起こしたり、アルコール依存症が短期間で発症します。
- 事故・事件のリスク**：交通事故、転倒・転落、溺水のような事故にあったり、暴力行為などの犯罪に巻き込まれる危険性が高まります。

飲酒したら運転しない、 飲酒した人に運転 させない



大学生の飲酒運転により、歩行者や同乗者を死傷させる事故が全国で相次いでいます。少しの飲酒でも判断力が低下しますので、車もバイクも自転車も運転してはいけません。

STOP! アルコールハラスメント ーしない・させないー



飲酒の強要や飲まない人を侮辱することは人権侵害です。命を奪うこともあります。次のような行為は全てアルコールハラスメントです。絶対にしない・させないようにしましょう。

- 飲酒の強要**：上下関係・部やサークルの伝統によるはやし立てなど心理的圧力をかけて飲ませること
- イッキ飲ませ**：一気のみ、早飲みをさせること
- 意図的な酔いつぶし**：酔いつぶすことを意図して飲み会を行うこと、傷害行為にあたる
- 飲めない(飲まない)人への配慮を欠くこと**：本人の体質や意向を無視して飲酒を勧める、飲まないことをからかう、侮辱すること、アルコール以外の飲み物を準備しないこと
- 酔ったうえでの迷惑行為**：酔って絡む、悪ふざけ、暴言・暴力、セクハラその他のひんしゅくな行為

ピアサポートとは何ですか？

ピアサポートとは、学生によって行われる学生への支援であり、近年、全国の多くの大学で取り組みが始まっています。

学生が学生の相談に乗るため、心理的な壁のない近い距離で向き合うことができるというメリットがあります。3号館1階のピアサポートルームでは、時間割作成やテストやレポートの対策、学科やゼミの選択など様々な相談を受け付けています。また、相談だけではなく、お昼ごはんを食べたり、お茶を飲みながら友だちと過ごしたりすることも可能です。個性豊かなピアサポーターがお待ちしております。

■ Twitter アカウント：@ouc_peersupport



学生何でも相談室で何ができますか？

学生何でも相談室は学生生活のさまざまな悩みをカウンセラーに相談できる場所です。

相談の例)

- ・大学生活になじめない
- ・自分のあり方や性格について考えてみたい
- ・勉強への意欲や目的意識がもてない
- ・卒業後にやりたいことが見つからない

直接来ていただくことも可能ですが、予約者優先となりますので、できるだけ事前に電話、メールでの予約をお勧めいたします。なお、相談については守秘義務がありますので、相談者の承諾なく、内容が外部に報告されるようなことはありませんので、ご安心ください。

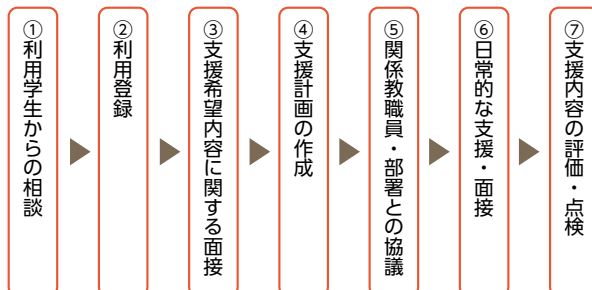


特別修学支援室に登録するには？

特別修学支援室は、障がいのある学生の皆さんの学ぶ権利を保障するために、さまざまな支援を行う場所です。

最初に学生と面談を行い、学生生活における「困り感」(大学生活において何に困っているのか、どのように困っているのか)を確認し、授業担当教員や学内の他部署と協議を行って具体的な配慮内容を決定します。

障がいの有無が明確ではない場合であっても面談を行い、その学生が自身の「困り感」と向き合えるよう必要な支援を行いますので、気になることがあるようでしたら、遠慮なくご相談ください。

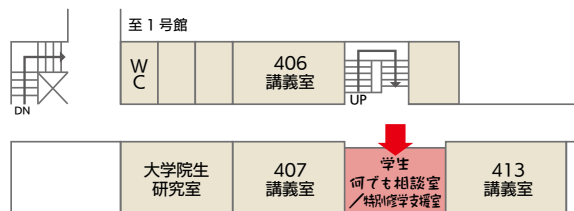


学生何でも相談室／特別修学支援室 (3号館4階)

電話：0134-27-5241

メール：
(相談室・支援室共通) soudan@office.otaru-uc.ac.jp

URL：
(相談室)
<https://www.otaru-uc.ac.jp/student/counselling/>
(支援室)
https://www.otaru-uc.ac.jp/special_support/





大学の最新情報を発信！

「ブログ 商大くんがいく！」

本学の職員と学生スタッフがタッグを組んで作っている「商大くんがいく！」ブログでは、商大生の活躍はもちろん、学内の旬のトピックスについて紹介しています。

過去の記事も含め
こちらからご覧いただけます！



後悔しない
ゼミ選びの
ポイント



サークル団体へ
インタビュー



ブログ学生スタッフ募集中！

ブログ「商大くんがいく！」を一緒に作りませんか??
ブログ学生スタッフは、取材をしたり、自分の興味があることを記事にしたり、様々なことができます。

学生スタッフ同士の交流に加えて、大学の教職員やインタビューを通してたくさんの人と関わることができるので、大学生活や将来の目標を見つけるきっかけになるかも?!



北海道新聞学生記者募集中！

本学と北海道新聞社が包括連携協定を結んだことがきっかけで、北海道新聞（小樽・後志版）に「学生記者コーナー」として商大生が書いた記事を掲載できることになりました。

記事のテーマを決めて北海道新聞の方と話し合いをし、実際に取材に行き記事を書きます。就活の時に役立つ、ガクチカにもつながるかも…!

特にこんな人におすすめです

- 取材をしたり、原稿を書いたりするのが好き
- 将来は出版関係の仕事に就きたい
- 小樽・小樽商大のことをもっと知りたい
- 他の人とはちょっと違う経験をしてみたい



ブログ学生スタッフ、北海道新聞学生記者に興味がある方は、右記の連絡先までお気軽にご連絡ください！

連絡先

メール : shoudaikun@office.otaru-uc.ac.jp
twitter : @shoudaikun_blog
(ブログ学生スタッフ)



令和4年度 小樽商科大学緑丘奨励金授与式を挙



令和4年10月4日(火)、本学学生会館多目的ホールにおいて緑丘奨励金授与式が挙行されました。

緑丘奨励金は、本学の教育・研究活動にさまざまなご支援をいただいている公益財団法人小樽商科大学後援会からの助成により、前年度に優秀な学業成績を修めた学生に給付されるもので、今年度は学部3・4年次生(各5名)の計10名に給付されました。

授与式には公益社団法人小樽商科大学緑丘会副理事長(兼公益財団法人小樽商科大学後援会小樽支部長)である天野友嗣様にご臨席いただきました。穴沢学長から学生に表彰状と奨励金が授与された後、穴沢学長及び天野副理事長からお祝いの言葉と、感謝の気持ちを忘れず今後も勉学等に励んでいただきたいと激励が贈られました。

3年振り
対面開催!

第34回 インナーゼミナール大会を 行いました!!

ゼミナール協議会は12月1日(木)に学生自治会と共同で、インナーゼミナール大会を開催しました。本大会はゼミ同士の研究内容の交流を主な目的として開催される、今年で34回目となる伝統ある大会です。今回は対面形式で開催しました。

片桐ゼミ「学生生活におけるLGBTQ 私たちが今、できること」、木村ゼミ「情報の収集方法、情報の提供方法、情報提供を持続する方法の課題解決に向けた取り組み」、江頭ゼミ「有閑階級の理論からみるリクルートスーツ」、大津ゼミ「Web3.0時代の技術と地域通貨を活用した新たな地域経済循環の提案 一積丹町一」、加賀田ゼミ「建設業界における残業時間と企業の収益性の関係について」といった様々なテーマの発表があり、非常に興味深いものでした。全ての参加ゼミが、専門の知識がない聴衆に対してもわかりやすい説明に努め、有意義な大会となりました。また審査員の先生方には、的確で鋭い意見、評価をして頂き、活発な議論が行われました。

本大会は自ゼミの研究分野についての知識を持たない聴衆に対してわかりやすく、かつその分野について興味を持たせるような発表を通じて、自分達の活動を振り返ると共に、これからの研究活動へと繋げる一助とすることを目指しております。来年度以降も多くのゼミに参加して頂けるように努めて参ります。ゼミの皆様も奮ってご参加をお願い致します。

ゼミナール協議会 椎木 太一



創立百周年記念募金ご寄附者ご芳名

本学では、令和3年7月に創立百周年となりました。

本学同窓会と連携し募金活動を実施し、ご寄附は目標額を超えます1億3,900万円以上をいただき活動を終えました。ご賛同いただいたたくさんの方々のご厚誼に感謝申し上げます。誠にありがとうございました。

国立大学法人小樽商科大学 創立百周年記念募金 ご寄附者ご芳名(敬称略・アイウエオ順・匿名ご希望の方は除く)

個人の一部	穴沢 眞 天野 謙作 李 賢峻 飯田 浩志 生田 真大 石黒 匡人 伊東 和美	伊東 隆志 伊藤 秀範 今堀 陽介 岩部 順 上野 軌子 江頭 進 笈田 裕俊	近江 秀彦 岡田 利雄 奥野 勝政 籠島 尚吾 加藤 清美 加藤 朋行 加藤 睦洋	飯屋 雄二 川崎 除未 神田 孝夫 菊池 一修 木村 直 小嶋 稔 小島 陽介	小林 敏彦 齋藤 一朗 酒井 秀人 榊 圭介 坂崎 喜茂 下川 和子 佐藤 一彦	佐藤 真康 佐藤 陽一 佐野 博之 下桐 修 澁谷 敏文 坂岡 哲央 新保 雄司	情野 早来 高橋 直成 田中 良三 田畑 英輔 塚田 拓生 辻 義人 堤 千夏子	中村 秀雄 柳野 良多 西 正博 西山 茂 新田 将人 橋本 政幸 畠中 勇	浜崎 舞 藤森 隆 真木 雅史 榎谷 孝 松尾 睦 丸尾 太陽 丸山 亨介	三嵐 晃弘 南澤 秀夫 望月 俊綱 許 道 森崎美寿喜 山田 家正 横山 道子	李 濟民 和田 健夫 渡辺 和夫 渡邊 靖雄
--------------	---	---	---	---	--	--	--	--	---	---	---------------------------------

創立百周年記念募金 10万円以上寄附者ご芳名(敬称略・アイウエオ順・匿名及び名前のみご希望の方は除く)

伊藤 秀範 10万円 | 加藤 睦洋 10万円 | 山田 家正 100万円

創立百周年記念募金 法人・団体ご芳名(敬称略・アイウエオ順)

阿部建設株式会社 一般社団法人小樽市医師会 大阪自工部品株式会社 大高酵素株式会社 小樽商大山紫会 小樽南ロータリークラブ 華栄商事株式会社 株式会社加藤電機商会 株式会社アカデミア	株式会社おたる政寿司 株式会社オルゴール堂ホールディングス 株式会社角一商会 株式会社かま柴 株式会社北一硝子 株式会社恵新自動車学園 株式会社中島電気 株式会社新倉屋 株式会社北洋銀行	株式会社北陸銀行 株式会社北海道銀行 株式会社マリンウェーブ小樽 株式会社ロジネットジャパン 協和総合管理株式会社 こだま交通株式会社 近藤工業株式会社 西條産業株式会社 宗教法人真正寺・ハーモニー	杉商(株) 杉江俊太郎 税理士法人中央会計事務所 東日本電信電話株式会社 北海道信用金庫 北海道中央バス株式会社 北海道ワイン株式会社 モリカワ産業株式会社 山吹商工株式会社 有限会社大森産業
---	---	---	--

公益財団法人小樽商科大学後援会 創立百周年記念募金 ご寄附者ご芳名(敬称略・卒年順・匿名ご希望の方は除く)

個人の一部 昭和17年卒業 河村 寿郎 荒木 俊彦 昭和19年卒業 吉村 誠 顧 哲夫 田中 誠也 昭和20年卒業 菊池 隆 (故)荒川 博 昭和22年卒業 関 正三 昭和23年卒業 (故)中村 恒夫 服部 道士 高崎 幸夫 昭和24年卒業 後藤 和則 田中 英輔 昭和25年卒業 伊藤 栄二 河井 昭夫 原田 高行 笹原 武 上田 昭作 泉 典夫 田中 貢 布施 勝弥 高橋 勲 昭和26年卒業 笠井 博 山本 洋三 藤井 照市 平島 忠四郎 野村 睦男 昭和28年卒業 (故)信田 孝男 栗村 敏 西田 重信 石積 章 泉 安治 大原 輝夫 東口 昭 武知 弘記 米林 栄夫 綿 徳彦 昭和29年卒業 (故)池田 親衛	(故)苦米地和夫 小川 昭治 中村 康吉 島村 稔 有澤 勉 昭和30年卒業 (故)海老名節雄 菊池 正平 江川 勝治 香西 敏男 佐々木 順子 佐藤 禎男 柴田 勇吉 小川 幸夫 石井 彰 谷 秀雄 谷内 宏文 町田 謙一 後藤 和則 筒井 明 富田 礼二 牧野 富夫 毛利 治泰 劍物 治郎 梓田 和彦 昭和30年短大卒業 (故)中山 茂博 昭和31年卒業 (故)浜田 鉄雄 安部 盛之 蘆田 存弘 梶原 昭七 荒井 一 佐藤 茂 三浦 敏男 山根 昌樹 野村 旭 柴田 實 鐘ヶ江邦政 石原 威 浅野 豊彦 前田 次啓 前澤 昴 大森 尚生 中川 宏 渡辺 供弘 入江 惟之 鈴木 詢二 高橋 満	昭和31年短大卒業 細川 周作 麻柄 幸光 昭和32年卒業 (故)渡部 昌 横井 久 櫻原 隆司 吉田 克己 橋口 順次 熊木 康之 高橋 武一 山崎 靖也 市川 健 駿河 寛治 上館 正憲 清水 卓治 相場 実 中村 典雄 中本 彰彦 長崎 秀孝 富山 憲一 辺見 利和 鈴木 市男 昭和32年短大卒業 石川柳三郎 宇野 靖男 遠藤 達男 菊池 行夫 金榮 昭夫 計良 松宏 原田 武生 佐佐木 譲 佐野 充幸 小林 敏男 上田 久幸 成田 和之 青木 匡光 青木 眞一 石井 忠雄 藤野 茂夫 内野 宏和 能戸 忠夫 福島 久雄 平野英一郎 北市 久淑 木戸 茂 木田 幸男	鈴木 清 櫻庭 雅樹 澤田 隆夫 昭和33年短大卒業 中井 昭一 武田 知之 昭和34年卒業 (故)高橋 豊 (故)細谷 常芳 (故)穂鷹 良介 安田 修 奥山 和男 奥芝 和男 宮本 順也 古田 雅一 江緑 道夫 黒川 博 今井 正義 佐藤 幸雄 佐藤 洋司 手塚寿一郎 小林富美雄 深瀬 俊彦 川端 庸介 村木 誠夫 大橋 吉哉 中尾 雄平 長川 寿一 長野 元彦 堤 志郎 内野 悟 岩佐 竹治 富田 正敏 北出 昌三 原 絢一 工藤 康夫 林 永正 劍物二三男 高野 眞一 昭和34年短大卒業 倉友 武久 堀 稔 昭和35年卒業 (故)土門 勇治 (故)鈴木 隆 (故)廣瀬 晋 (故)高井 賢治 永井 博 岡部 三男	吉岡 隆雄 吉田 孝之 原田 俊克 佐々木眞一 秋田 幸男 出口 嘉雄 小関 高士 小俣 勇 小野 邦夫 松山 修 杉山 修一 菅野 隆 石川 三郎 前田 浩 村形 張司 竹之下久義 中野 孝一 長倉 寛一 田邊 靖雄 梅野 卓夫 飯島 和夫 尾崎 勝 武岡 嘉樹 本田 憲二 野々村正美 高橋 弘 昭和36年卒業 (故)藤井 忠信 阿部 忠明 河内 淑郎 岩佐 竹治 岩沢 昌世 岩崎 陽三 原 絢一 工藤 康夫 佐藤 充弘 佐藤 直直 小林 憲二 小関 公望 松宮 正幸 松田 修 神田 明彦 杉山正二郎 雀部 菊夫 川口 祐二 川中 輝二 増岡直二郎	瀧 滋 辰田 順治 池脇 清一 中川廣太郎 田中 雄二 東中 政明 藤田 三雄 馬場 浩 水見 修一 富樫 忠雄 望月 伸之 堀澤 良寛 有村 隼人 廣海 四郎 昭和37年卒業 伊藤 英士 井上 優 泉 裕史 下桐 修 加藤 泰 加藤 芳勝 蝦名 哲昭 菊池 剛 向山 俊一 高田 英彦 根守 靖 志田 光彌 秋山 賢一 小林 明生 松本 良明 新木 康正 水谷 俊二 政川 光彦 青沼 尚彦 石浦 淳三 折田 英男 太田 昭 大畑 稔 大谷 満夫 大野 名 嶋津 敏昭 柏倉 光男 柏谷 達雄 布川 雅章 末武 勉 木谷 忠夫 門脇 三雄 柳澤 辰郎	和田 良明 澤崎 匡廣 船木 捷夫 高橋 昭吉 昭和37年短大卒業 橋 明良 小堀 宗彦 庄司 俊雄 昭和38年卒業 伊藤 茂 岡 壯樹 近藤 忠雄 藤田 隆二 原田 直 秋葉 肇 伊藤 朝彦 井上 敏 小長谷勝己 小林 裕 松浦 英雄 松浦 久幸 神崎 榮補 須加 敏夫 須加 桂治 早川 卓良 大山 信綱 大野 敏行 谷口 松生 田辺 経浩 岡崎 昭夫 湯上 哲朗 内山 邦昭 飯田 礼昭 平松 博 棚崎 哲治 柳澤 潤一 昭和38年短大卒業 金山 治男 昭和39年卒業 阿蘇 功 加藤 拓男 河原林秀幸 岩瀨 秋雄 宮城 準 森村 啓郎 後藤 皓一 佐々木義一 佐藤 博史	三溝 憲治 山口 弘治 小松 二郎 小野寺 久 小林 康男 森川 正信 石井 弘一 赤坂 晋作 前口 忠興 大林 研介 鶴丸 欣也 田中 隆二 藤田 克彦 那須 國興 内山 洋司 梅野光一郎 繁田 典男 尾島 正雄 富田 史郎 昭和39年短大卒業 坂上 洋一 星 功 伊藤 裕康 井口 靖史 杉本 匡彦 永野 茂 奥野 勝政 岡崎 雄隆 河野 征彦 岩原 秀雄 岩崎 章 久保田 恒 金澤 昭雄 工藤 良三 佐竹 正紀 細貝 義彦 山口 勝彦 山崎 昭義 珊瑚 祐二 小原宗一郎 小野 精司 沼田 邦男 沼田 文雄 西壁 寿之 川端 実 大森 利夫	中橋 末次 仲川 憲四 津山 廣行 田中 尚武 塗野美美子 藤田 幸久 鍋島 章 南部 征士 畑江 武郎 嘉明 石田 功 本間 靖夫 木戸 孝義 嘉二 慎二 昭和41年卒業 安達 和興 井上 健夫 塩井 能成 岡本 徹 桶谷喜三郎 下川 哲央 吉田 隆雄 宮内 昭治 古田 勝栄 舟本 秀男 (故)小倉五郎 松田 邦彦 水越 啓彦 杉本 匡彦 大森 正志 大船喜八郎 竹内 充男 柏崎 俊雄 平塚 道夫 平尾 一彌 鈴木 行二 昭和41年短大卒業 池田日出夫 美前 真一 昭和42年卒業 伊藤 英夫 伊藤 公信 井上 周司 加藤 朋行 河路 龍男 丸山 利和 岩元 洋 岩田 美朝 楠木 俊昭 古謝 好政	佐藤 悟 細井 信宏 山口 昭久 柴田 錦造 若松 史朗 酒井 克臣 菅 勝明 西村 勝秀 斉藤 誠一 石田 功 赤間 元 川上 隆士 大谷 泰弘 長岡 佑吉 渡辺 孝吉 木田 敏敏 鈴木 治 榎山 英男 昭和42年短大卒業 阿部 一芳 浜塚 紀生 高橋 幸雄 昭和43年卒業 花井 正明 杉浦 吉雄 吉田 史旦 及川 智 宮城 大野 金澤 正俊 原川 征夫 古山 勝 黒田 健夫 酒井 公平 秋本 勉 上原 幸則 城戸 雅敏 池崎征二郎 深瀬 義昭 杉山 廣男 石田 建昭 石本 康平 千葉 万蔵 大坂 恒悦 大矢 裕 池田 勉 中川 淑 長谷川 要 長田 知也 田沢 泰興
--	---	---	---	--	---	--	---	--	--

田中 良定
田尾 延幸
堀川 輝男
野崎 莞二
昭和43年短大卒業
平間 忠博
堀 健一郎
昭和44年卒業
(故)市原 康雄
井上 俊之
榎本 隆英
横浜 正浩
岡村 孝
岡田 一利
沖山 茂
加藤 裕康
蝦名 武
蝦名 守一
海老沼昭昭
梶原 啓光
滑川 正昭
吉川伸一郎
久保 良夫
宮寺 雄司
古田 純一
工藤 正紀
江川 敏史
高橋 甫
高橋 秀爾
今井 章文
佐藤 直彦
坂本 靖則
阪口 順一
三原 孝子
獅子の会有志
酒井 康亮
小室 喜暉
松下 幸久
松場 卓爾
清本 可南
早川 好寛
中村 純夫
島山 陽一
島崎 豊明
東口 恵
平良 秀男
永永 仁宏
柳井 恒夫
遊佐 政良
齋藤 秀一
昭和44年短大卒業
(故)坪川 和夫
昭和45年卒業
(故)谷藤 晴紀
(故)平野 光彦
阿部 四郎
阿部 哲明
白井 敏彦
遠藤 裕也
下斗米寛泰
宮川 和雄
宮本 孝太
業天 伸明
今田 敏廣
根本 慎
佐々木 敬
佐藤 哲治
山崎 嘉也
山田 隆
山田純一郎
山田 二郎
山本 清
山本 原 敏
師星 英樹
小野三樹男
小林 信三
小林 和夫
松本 哲郎
上原 誠市
上田 一秀
石井 義広
石橋 克己
大橋 克也
大西 泰範
竹内 俊正
畑谷 秀樹
繁田 葆
福田 直樹
福本 忠夫

平川 勉
片岡 清治
峯田 栄子
目黒 孝雄
鈴木 憲幸
浪田 哲也
白根 智枝
昭和45年短大卒業
山村 弘一
昭和46年卒業
安武 克樹
伊藤 健夫
横岡 哲一
岩朝 源吉
吉江 庸夫
後藤 伸幸
佐々木和雄
佐藤 弘徳
山崎 眞樹
兒玉 義紀
小浜 鶴一
小浜 正寿
新井 憲
真木 明
杉田 博
石井 裕
石田 哲也
中山 晴樹
長屋 競一
長谷川光夫
堀野 潤
名達 博吉
茂木 元晴
木田いく子
目黒 義昭
昭和46年短大卒業
宮森 繁光
昭和47年卒業
遠目塚重伸
横山 卓爾
加藤 光浩
原 守
古市 義策
後藤 博
江口 達夫
三原 有二
山本雄太郎
山本眞樹
柴垣 謙
柴田 憲一
出町 賢
清水 和美
石橋 正史
橋野 治
太田 豊徳
大野 正明
阿部 繁夫
長内 實
嶋田 孝一
藤森 隆
藤堂 利男
板倉 弘幸
比留間恒雄
福田 恭一
鳴沢 隆
木村 貞行
昭和48年卒業
安藤 寛
安藤 静子
岡田 利雄
加藤 信一
嘉成 道夫
河合 泉
賀茂 隆
師星 俊夫
古川 哲明
荒井啓一郎
今井 茂人
佐々木高夫
佐竹 充興
佐藤 敏
山本 敏
山本 敏
酒井 和元
秀島 行雄
秋光 実
河野 政則
勝田 敏夫
須田 博

川島 一郎
船木 良晴
前田 眞三
村岡 眞史
米次 米次
中村 利正
仲谷 準一
熱田 洋子
和夫 幸一
野野 孝
榎谷 光史
濱田 光久
齊藤真知子
高橋眞理雄
昭和48年短大卒業
河村 美恵
神戸予史子
昭和49年卒業
(故)浅田 雅
伊藤 裕紀
岡田 和士
加藤 晴夫
久保 克美
向井 善昭
高木 義弘
佐々木和雄
四ノ宮 滋
小笹 猛雄
小山 高史
小美浪 喬
成田 芳生
倉増 充啓
遠藤 弘一
大石 文雄
長原 直士
梅沢 邦明
白方 順
八束 遠朗
武内 英一
武内 光雄
鈴木 秀則
昭和49年短大卒業
佐藤 良雄
昭和50年卒業
阿部 昇
山 洋美
山本 弘
吉村 幸真
及川 秀行
和男 和男
宮嶋 茂
宮野 宣司
橋野 司
荒木 毅
高橋 三男
高田 憲一
斎藤 平
細田 和世
坂崎 喜茂
三浦 徹
山岸 一哉
山形 康一
山崎 純一
山本 洋三
春田 裕明
小田中 裕
小林 正彦
松島 肇
城 隆二
針田 弘幸
杉浦 順久
星野 泰敏
川又 肇
草壁 肇
村岡 正道
大橋 康孝
大沼 俊朗
谷平 政隆
田中 雅幸
平田 泰稔
平野 一夫
林 滝泉
國田 芳敬
圓乘 洋
高橋 朝章
高橋 博史
昭和50年短大卒業
関戸 英樹
石田 政美

昭和51年卒業
伊藤 直紀
永井 健夫
開 啓一
菊地 敏郎
計良 拓雄
堀 起
佐藤 淳一
三浦 彰
三浦 理衛
三木 達雄
持丸光次郎
小林 讓二
植木 宏
新谷 茂
新田 光三
成瀬 栄一
成田 修一
石橋 俊二
石崎 弘明
大河内秀太郎
池田喜久雄
長瀬 正明
堤 幸徳
白藤 昇
片山 郁夫
鈴木 博行
高橋 智
高橋 邦雄
昭和52年卒業
安西 俊和
永岡 弘一
遠藤 弘美
下中 博文
下野 美子
花田 雅史
角掛 康弘
関戸 昭則
岸村 英二
義之 雅博
宮坂 武志
橋本 政幸
広上 隆行
合場 直人
佐々木幸徳
佐藤 真康
山田 敏宏
山本 賢一
寺江 一男
酒井 忠則
松下 賢司
照屋 隆典
杉村 彰彦
石垣 幸俊
石川 健
川村 健二
中村 弘治
中田 和則
天野 友嗣
渡辺 敏郎
藤川 洋
藤村 隆夫
南澤 良夫
八巻 英則
飛田 昭彦
百海 敏博
浜田 修司
福田 孝二
櫻庭 秀和
昭和53年卒業
永井 尚子
沖田 憲文
丸田 千穂
岩本 孝一
吉本 淳一
吉野 倫彰
吉川 博章
後藤 道博
佐々木秀晴
佐々木淳子
佐々木法子
斎藤恵美子
山田 聖子
山崎 泰彦
市川 泰
若佐 武司
石家 裕二
村上眞佐子
太田 晴一
大瀬 利一

大塚 雅則
滝 浩之
谷藤 健治
池田 聖司
中村 至
中島 泉
鶴巻 克仁
渡邊 俊彦
藤林 理衛
木川 雄司
林 司
隨安 俊樹
昭和54年卒業
(故)能登 睦雄
越中 範男
角田 範孝
間山 公晴
岩田 研一
吉川 涉
宮城 研一郎
金子 義之
原田 博明
田中 修
恒川 恵
高木 俊彰
黒瀧 善剛
三浦 剛
小笠原康正
川村 弘一
鷹栖 博
中村 聖彦
渡邊 敦彦
島上 絹子
東 弘毅
東 洋弘
梅津 真平
山本 毅
澤田 一則
澤田 仁
昭和54年短大卒業
岡崎由紀子
昭和55年卒業
永田 公一
岩田 光二
吉田 正彦
穴田 雄一
古瀬 泰弘
五十嵐 均
幸坂 眞也
洋 眞也
佐々木明彦
武吉 光一
山本 明彦
志村 和彦
柴田 弘久
酒井 健次
諸岡 暢志
上平 康二
新本 周也
森 尚美
星野 信夫
西尾 透
石井 宏臣
石崎 修久
村上 豊陽
大石 晴也
鷹野 雅樹
竹田 伸幸
長谷川修平
南 千晶
尾松 英登
尾松 宏臣
片山 幹夫
芳賀 宣幸
齊藤 基
昭和55年短大卒業
掛川 琴美
小山 秀昭
昭和56年卒業
稲垣 雄司
横山 茂寿
樺村 典史
市川 泰
若佐 武司
吉田 保子
石家 裕二
近江 秀彦
近藤 朋子
金山 喜貞

栗林 一和
三上 昌子
三宅 英雄
渋谷 小野寺春光
西上 昇
多奈奈久
藤平 忠久
八反田康一
本塚 雅英
和田 俊輔
濱田 剛一
昭和56年短大卒業
相内 隆作
北川 昭則
昭和57年卒業
伊東 隆志
井上 敬慈
菊池 洋一
吉田 幸弘
細川 亮
桜井 淳夫
山口 賢治
山本 恵裕
新田 充
瀬尾 英生
西出 尚
石積 尚幸
千坂 直人
前田 英昭
池澤 伸元
中山 豊彦
伊藤 昌平
田畑 英輔
土手 和義
東田 浩哉
藤谷 栄樹
藤武 哲朗
南澤 秀夫
梅野 巨利
浜村 弘寿
福井 郁子
福井 雅柴
平塚 彰
片原 和明
本田 哲也
野原 郁子
野村 太
柳沼 雅彦
廣尾 淳
榎垣 宏之
榎野 研志
高崎 明
昭和58年卒業
越前 茂智
佐々木秀人
佐藤 裕樹
笹尾 健
瀬戸 篤
大井 均
大沼 大沼
中尾 剛文
那須 英幸
平田 尚美
林 充宏
林 真幸
昭和59年卒業
安達 純一
浦野 晃司
越前 元博
遠藤 良一
海野 格
菊地 修一
吉村 成俊
吉野 紀之
佐藤 等
山根 真
市村 敏一
森田 亮
真部 敏巳
前川 恭寛
前川 真理
前田 浩智
池田 清治
土井 義人
門間 康二
昭和60年卒業
永田 真悟
永島 久嗣
吉村 聖子

及川 信幸
牛丸 元
五十嵐康司
佐々木 均
佐藤 憲明
佐藤 友昭
桜井 禎史
柴田 雄一
小川 雅人
松本 雅美
千田 満
竹田 陽一
幡野 徳之
立原 一良
和田 一男
昭和61年卒業
井出 昌
飯屋 雄二
笈田 亮
今田 俊英
今野 克己
佐瀬 香子
三川 正司
柴田 英子
小玉 剛久
森田 晃一
青山 潤子
石井 能成
田中 修身
澤崎 裕一
昭和62年卒業
伊藤 昌平
館 克也
吉田 有志
櫛引 拓禎
佐々木 剛
佐々木 徹
小西 一郎
小林 正彦
長谷 貴之
藤田 孝博
平井 智博
昭和63年卒業
空間 丈史
坂本 充
三田 秀樹
山田 倫子
春菜 直哉
小泉 靖
松尾 睦
成富 孝幸
清野 栄一
堤 千夏子
福家 好正
峯吉総一郎
北瀬 啓治
荒関 創
平田 尚美
安澤 守
黒田 隆男
小山 聖子
成瀬 健司
清野 富美
南部 貴子
尾形 毅
平成1年短大卒業
平川 健治
平成2年卒業
宮本 隆宏
上坂 永子
西 祐一郎
早坂めぐみ
谷口 晶彦
仲野 克彦
平成3年卒業
荻野 聖絵
岸田 一彦
渡下 充孝
渡辺 成峰
齋藤 一
平成4年卒業
原 広明
山道 隆司
小野 幹夫
松崎 智

石出 伸一
塚田 拓生
平成5年卒業
吉田 琢
荒瀬 道子
佐藤 元生
篠田 康伸
小山 功
南雲 龍
八十島 忍
八木田知子
平成5年短大卒業
西出三智子
平成6年卒業
三宅 英彦
大辻由美子
田沢 亮
石川 豊道
平成6年短大卒業
工藤千鶴子
平成7年卒業
歌原 邦芳
笠井 英嗣
田中 千春
研谷 敦
高橋 弘規
高橋 真美
高橋 美稀
佐藤 孝尚
桜田孝おる
三神 仁美
寺井 貫生
松原 豊弥
新津 志乃
成田 哲人
青山 柳輝
石垣 雄一
池田 昌信
池田 清美
竹村 隆宏
中田 健
島谷 和夫
百田 祥子
本間 暁
遠藤 聡史
久保田 優
橋本 潤美
高橋 直樹
榎 圭介
三浦美枝子
西谷 崇
大和田 望
竹内 仁美
堀内 康平
堀本 玲子
湊谷 貴幸
平成9年卒業
奥川 貴弘
岡村 愛
寺下 教夫
真木 雅史
黒野 幹
石本 忠司
大坂 則幸
福田 理恵
平成10年卒業
江平 智子
森井 大輔
森田 洋
赤坂 真紀
猪口美奈子
暮石 緑
立花 馨
平成11年卒業
丸山麻子
荒内 亮
寺町 登士
猪口 純路
藤田 幸宏
萩野 聖絵
溝渚 新蔵
平成12年卒業
高橋 直成
佐々木彩乃
三浦優美子
菅野 孝行
田中 恭子
渡邊 広樹
渡邊 靖雄

納谷 征憲
武田 政隆
平成12年大学院卒業
曲 爽
浅川 恵子
藤田 時人
平成13年卒業
阿座上吉仁
工藤 秀雄
廣瀬 彰
平成13年大学院卒業
永野 孝一
柴田 康幸
須藤 隆博
西下 芳樹
西原 潤
平成14年大学院卒業
田沢 忠宏
平成15年卒業
弓田まよ香
栗山 規夫
山口 綾乃
小室 陽介
田中 慶太
浅井 康孝
平成15年大学院卒業
高橋 弘規
高橋 美稀
佐藤 孝尚
桜田孝おる
三神 仁美
寺井 貫生
松原 豊弥
新津 志乃
成田 哲人
青山 柳輝
石垣 雄一
池田 昌信
池田 清美
竹村 隆宏
中田 健
島谷 和夫
百田 祥子
本間 暁
遠藤 聡史
久保田 優
橋本 潤美
高橋 直樹
榎 圭介
三浦美枝子
西谷 崇
大和田 望
竹内 仁美
堀内 康平
堀本 玲子
湊谷 貴幸
平成9年卒業
奥川 貴弘
岡村 愛
寺下 教夫
真木 雅史
黒野 幹
石本 忠司
大坂 則幸
福田 理恵
平成10年卒業
江平 智子
森井 大輔
森田 洋
赤坂 真紀
猪口美奈子
暮石 緑
立花 馨
平成11年卒業
丸山麻子
荒内 亮
寺町 登士
猪口 純路
藤田 幸宏
萩野 聖絵
溝渚 新蔵
平成12年卒業
高橋 直成
佐々木彩乃
三浦優美子
菅野 孝行
田中 恭子
渡邊 広樹
渡邊 靖雄

池内 智行
渡辺 紗代
平成28年院 OBS 卒業
許 道
平成29年卒業
安藤 依里
井端 祐樹
所 菜里
松原 史佳
神原 有紀
水戸部伸伍
渡邊 祐輔
片倉 まゆ
平成29年大学院卒業
芝 香
平成30年卒業
安芸 桜介
奥村 京介
高橋 拓也
山口万穂子
小野寺真哉
菅原 脩平
麻田 涼子
木島 成彦
平成31年卒業
高橋 聡
天野 謙作
緑川 芳弘
渡部 竣介
令和2年卒業
奥村 彩花
水島 早希
令和2年院 OBS 卒業
軒 和憲
石川 康暢
池野 貴晴
令和3年卒業
池野 貴晴
令和3年院 OBS 卒業
瀬野 裕

企業・官公庁・部活等のOB会(敬称略・申込順)

緑丘会道北支部	5万7000円	緑丘会札幌支部	2万3500円	緑丘会オホーツク支部	3万円
丘美会	5万3000円	北海道庁同窓生有志	20万円	正気寮東京OB会	3万8000円
平成七年硬式庭球部	10万円	株式会社ロジネットジャパングループ同窓生有志一同	20万円	昭和46年卒業50周年記念募金	3万3000円
獅子の会有志	13万円	緑丘会岩見沢支部	3万3000円	緑翔会〔トランポリン競技部OB会〕	60万3000円
緑丘会札幌市役所支部一同	17万4000円	競技スキー部同窓生有志一同	55万円	東京32会 昭和32年卒業有志	4万1167円
山紫会会員一同	33万8000円	昭銀会東京支部 二火会	18万円	緑丘会京阪神支部	50万円

同窓生以外の個人

加藤 睦洋 | 砂金栄治郎 | 柴田 和子 | 浅沼 俊道 | 相澤 富子 | 池戸いつ子 | 田中 亜紀 | 田野 有一 | 片桐 由喜

創立百周年記念募金 10万円以上寄附者ご芳名(敬称略・卒年順・匿名及び名前のみご希望の方は除く)

河村 寿郎 [昭和17年卒業]	20万円	石井 弘三郎 [昭和39年卒業]	10万円	秀島 行雄 [昭和48年卒業]	10万円	瀬戸 篤 [昭和58年卒業]	11万円
荒木 俊彦 [昭和17年卒業]	12万円	本間 靖夫 [昭和40年卒業]	18万円	加藤 信一 [昭和48年卒業]	40万円	池田 清治 [昭和59年卒業]	50万円
順 哲夫 [昭和19年卒業]	30万円	伊藤 裕康 [昭和40年卒業]	10万円	岡田 利雄 [昭和48年卒業]	20万円	土井 義人 [昭和59年卒業]	10万円
高崎 幸夫 [昭和23年卒業]	20万円	(故)新山 邦幸 [昭和40年卒業]	32万円	今井 茂人 [昭和48年卒業]	10万円	吉村 成俊 [昭和59年卒業]	10万円
後藤 和則 [昭和24年卒業]	10万円	沼田 邦男 [昭和40年卒業]	20万円	成田 芳生 [昭和49年卒業]	20万円	遠藤 良一 [昭和59年卒業]	10万円
米林 栄夫 [昭和28年卒業]	50万円	舟木 秀男 [昭和41年卒業]	20万円	圓乘 洋 [昭和50年卒業]	50万円	佐藤 等 [昭和59年卒業]	10万円
栗村 敏 [昭和28年卒業]	50万円	柏崎 俊雄 [昭和41年卒業]	10万円	星野 泰敏 [昭和51年卒業]	13万円	幡野 徳之 [昭和60年卒業]	10万円
(故)海老名節雄 [昭和30年卒業]	10万円	平尾 一彌 [昭和41年卒業]	20万円	荒木 毅 [昭和50年卒業]	10万円	佐瀬 香子 [昭和61年卒業]	10万円
香西 敏男 [昭和30年卒業]	10万円	塩井 能成 [昭和41年卒業]	10万円	山本 洋三 [昭和50年卒業]	10万円	佐瀬 佐 [昭和61年卒業]	10万円
清水 詢二 [昭和31年卒業]	12万円	西村 勝秀 [昭和42年卒業]	20万円	池田喜久雄 [昭和51年卒業]	50万円	中川 隆 [昭和62年卒業]	20万円
鈴木 卓治 [昭和32年卒業]	200万円	加藤 朋行 [昭和42年卒業]	20万円	永井 健夫 [昭和51年卒業]	100万円	小西 一郎 [昭和62年卒業]	310万円
富山 憲一 [昭和32年卒業]	30万円	高橋 幸雄 [昭和42年短大卒業]	12万円	三浦 和哉 [昭和51年卒業]	10万円	柳引 拓禎 [昭和62年卒業]	11万円
吉田 克己 [昭和32年卒業]	10万円	田尾 延幸 [昭和43年卒業]	50万円	佐竹 一起 [昭和51年卒業]	10万円	笠岡 丈史 [昭和63年卒業]	20万888円
横井 久 [昭和32年卒業]	100万円	石田 建昭 [昭和43年卒業]	30万円	大河内秀太郎 [昭和51年卒業]	20万円	成富 孝幸 [昭和63年卒業]	20万円
熊木 康之 [昭和32年卒業]	10万円	田沢 泰興 [昭和43年卒業]	10万円	片山 郁夫 [昭和51年卒業]	10万円	成瀬 健司 [平成1年卒業]	13万円
金榮 昭夫 [昭和33年卒業]	11万円	早川 好寛 [昭和44年卒業]	110万円	合場 直人 [昭和52年卒業]	60万円	小山 聖子 [平成1年卒業]	15万円
鈴木 清 [昭和33年卒業]	20万円	島崎 憲明 [昭和44年卒業]	310万円	天野 友嗣 [昭和52年卒業]	100万円	谷口 晶彦 [平成2年卒業]	10万円
計良 松宏 [昭和33年卒業]	15万円	末永 仁宏 [昭和44年卒業]	10万円	渡辺 敏郎 [昭和52年卒業]	10万円	西 祐一郎 [平成2年卒業]	30万円
木田 幸男 [昭和33年卒業]	100万円	中村 純夫 [昭和44年卒業]	10万円	井井 忠則 [昭和52年卒業]	10万円	篠田 泰一郎 [平成2年卒業]	10万円
日景 宏和 [昭和33年卒業]	10万円	獅子の会有志 [昭和44年卒業]	13万円	滝 浩之 [昭和53年卒業]	10万円	荒瀬 道子 [平成5年卒業]	10万円
北市 久淑 [昭和33年卒業]	30万円	(故)平野 光彦 [昭和45年卒業]	20万円	中村 卓司 [昭和53年卒業]	53万円	南雲 龍 [平成5年卒業]	10万円
中井 昭一 [昭和33年短大卒業]	10万円	大橋 克也 [昭和45年卒業]	25万円	村上真佐子 [昭和53年卒業]	10万円	副島 豊平 [平成6年卒業]	10万円
川端 庸介 [昭和34年卒業]	33万円	畑谷 秀樹 [昭和45年卒業]	12万円	古川 博章 [昭和53年卒業]	10万円	田尻 亮 [平成6年卒業]	10万円
長川 寿一 [昭和34年卒業]	20万円	山田 二郎 [昭和45年卒業]	300万円	山崎 泰彦 [昭和53年卒業]	20万円	遠藤 聡史 [平成8年卒業]	11万円
高野 眞一 [昭和34年卒業]	10万円	下斗米寛泰 [昭和45年卒業]	20万円	太田 晴之 [昭和53年卒業]	10万円	奥川 貴弘 [平成9年卒業]	10万円
(故)土門 勇治 [昭和35年卒業]	100万円	阿部 四郎 [昭和45年卒業]	15万円	東 弘毅 [昭和54年卒業]	10万円	猪口 純路 [平成11年卒業]	10万円
中野 孝一 [昭和35年卒業]	20万円	小野三樹男 [昭和45年卒業]	10万円	原田 博明 [昭和54年卒業]	20万円	佐々木彩乃 [平成12年卒業]	20万円
工藤 康夫 [昭和36年卒業]	12万円	市原 敏 [昭和45年卒業]	10万円	岩田 研一 [昭和54年卒業]	10万円	納谷 征憲 [平成12年卒業]	20万円
小關 公望 [昭和36年卒業]	20万円	小田嶋隆一 [昭和46年卒業]	10万円	柴田 和久 [昭和55年卒業]	16万円	三浦優美子 [平成12年卒業]	10万円
岩佐 竹治 [昭和36年卒業]	10万円	木田いく子 [昭和46年卒業]	10万円	三宅 武吉 [昭和55年卒業]	10万円	須藤 隆博 [平成14年卒業]	10万円
松田 修 [昭和36年卒業]	10万円	後藤 伸幸 [昭和46年卒業]	10万円	幸坂 真也 [昭和55年卒業]	10万円	西原 潤 [平成14年卒業]	10万円
柏谷 達雄 [昭和37年卒業]	20万円	長内 實 [昭和47年卒業]	12万円	小川 裕也 [昭和55年卒業]	10万円	田中 慶太 [平成15年卒業]	10万円
木谷 忠夫 [昭和37年卒業]	12万円	原 守 [昭和47年卒業]	115万6700円	近藤 朋子 [昭和56年卒業]	12万円	佐古准一郎 [平成19年卒業]	10万円
柳澤 一重 [昭和37年卒業]	10万円	山本雄太郎 [昭和47年卒業]	15万円	福井 雅榮 [昭和57年卒業]	10万円	後藤 英之 [平成20年院OBS卒業]	20万円
船木 捷夫 [昭和37年卒業]	10万円	大矢 繁夫 [昭和47年卒業]	10万円	福井 郁子 [昭和57年卒業]	10万円	西村 皓平 [平成21年卒業]	10万円
新木 康正 [昭和37年卒業]	20万円	藤森 隆 [昭和47年卒業]	13万円	石積 尚幸 [昭和57年卒業]	100万円	池内 智行 [平成28年卒業]	10万円
庄司 俊雄 [昭和37年短大卒業]	150万円	鳴沢 隆 [昭和47年卒業]	20万円	菊池 洋一 [昭和57年卒業]	10万円	瀬野 裕 [令和3年院OBS卒業]	12万円
小堀 宗彦 [昭和37年短大卒業]	10万5000円	石川 治 [昭和47年卒業]	14万3814円	藤谷 栄樹 [昭和57年卒業]	10万円	柴田 和子 [同窓生以外の個人卒業]	10万円
小長谷勝己 [昭和38年卒業]	20万円	古川 哲朗 [昭和48年卒業]	110万円	廣尾 淳 [昭和57年卒業]	10万円	加藤 睦洋 [同窓生以外の個人卒業]	20万円
大野 紘行 [昭和38年卒業]	50万円	秋光 実 [昭和48年卒業]	310万円	永井 茂智 [昭和58年卒業]	20万円	砂金栄治郎 [同窓生以外の個人卒業]	20万円
神崎 榮補 [昭和38年卒業]	10万円	船木 良晴 [昭和48年卒業]	20万円	大沼 伯史 [昭和58年卒業]	10万円		

創立百周年記念募金 法人ご芳名(敬称略・申込順)

北海道マツダ販売株式会社 [会長 横井 久 昭和32年卒業]	100万円	藤興産株式会社 [社長 藤田三雄 昭和36年卒業]	100万円	モリカワ産業株式会社 有限会社大森産業 株式会社アカデミア 山吹工務株式会社 株式会社セコマ 株式会社栗林商会 株式会社東亜レジン株式会社 株式会社永井茂智 昭和58年卒業]	10万円 10万円 30万円 20万円	河辺石油株式会社 株式会社樽石 東海東京フィナンシャル・ホールディングス株式会社 [会長 石田建昭 昭和43年卒業]	20万円
株式会社丸中しれとこ食品 [社長 中村嘉成 昭和62年卒業]	10万円	株式会社テレビ北海道 阿部建設株式会社 一般社団法人小樽市医師会 大高酵素株式会社 大阪自工部品株式会社 小樽南ロータリークラブ 株式会社オルゴール堂ホールディングス [社長 柳田春義 平成18年OBS修了]	10万円 10万円 10万円 10万円 10万円 10万円 10万円	株式会社大北不動産 [社長 荒木 毅 昭和50年卒業]	20万円	イーストイーエックス株式会社 [社長 曲 爽 平成12年院修了]	20万円
株式会社シーズ・ラボ [顧問 山田二郎 昭和45年卒業]	10万円	株式会社角一商会 株式会社かま栄 株式会社中島電気 株式会社新倉屋 株式会社ロジネットジャパン [社長 橋本潤美 平成8年卒業]	20万円 20万円 20万円 200万円	株式会社北洋銀行 協和総合管理株式会社 株式会社マリンウェーブ小樽 華栄商事株式会社 [社長 許 道 平成28年院修了]	1,100万円	小樽カナルポート 株式会社加藤電機商会 株式会社丸二組 ヒロノ株式会社 [社長 廣野勝利 昭和42年短大卒業]	100万円
北海道中央バス株式会社 [会長 平尾一彌 昭和41年卒業]	100万円	株式会社中島電気 株式会社新倉屋 株式会社ロジネットジャパン [社長 橋本潤美 平成8年卒業]	20万円 20万円 200万円	株式会社北洋銀行 株式会社北陸銀行 株式会社おたる政寿司 グループホーム・ハーモニー 株式会社恵新自動車学園 サッポロホールディングス株式会社 北北貨物運輸株式会社 [社長 段 祐文 平成28年院OBS修了]	10万円 10万円 10万円 10万円	小樽南大教職員組合 小樽カナルポート 株式会社加藤電機商会 株式会社丸二組 ヒロノ株式会社 [社長 廣野勝利 昭和42年短大卒業]	200万円 100万円
株式会社北一硝子 [社長 浅原健蔵 昭和43年短大卒業]	10万円	株式会社角一商会 株式会社かま栄 株式会社中島電気 株式会社新倉屋 株式会社ロジネットジャパン [社長 橋本潤美 平成8年卒業]	20万円 20万円 20万円 200万円	株式会社北洋銀行 株式会社北陸銀行 株式会社おたる政寿司 グループホーム・ハーモニー 株式会社恵新自動車学園 サッポロホールディングス株式会社 北北貨物運輸株式会社 [社長 段 祐文 平成28年院OBS修了]	10万円 10万円 10万円 10万円	小樽南大教職員組合 小樽カナルポート 株式会社加藤電機商会 株式会社丸二組 ヒロノ株式会社 [社長 廣野勝利 昭和42年短大卒業]	200万円 100万円
北海道ワイン株式会社 [社長 鳥村公宏 昭和60年卒業]	30万円	株式会社中島電気 株式会社新倉屋 株式会社ロジネットジャパン [社長 橋本潤美 平成8年卒業]	20万円 20万円 200万円	株式会社北洋銀行 株式会社北陸銀行 株式会社おたる政寿司 グループホーム・ハーモニー 株式会社恵新自動車学園 サッポロホールディングス株式会社 北北貨物運輸株式会社 [社長 段 祐文 平成28年院OBS修了]	10万円 10万円 10万円 10万円	小樽南大教職員組合 小樽カナルポート 株式会社加藤電機商会 株式会社丸二組 ヒロノ株式会社 [社長 廣野勝利 昭和42年短大卒業]	200万円 100万円
三菱地所株式会社 岩橋印刷株式会社 [相談役 廣海一四郎 昭和36年卒業]	10万円	株式会社中島電気 株式会社新倉屋 株式会社ロジネットジャパン [社長 橋本潤美 平成8年卒業]	20万円 20万円 200万円	株式会社北洋銀行 株式会社北陸銀行 株式会社おたる政寿司 グループホーム・ハーモニー 株式会社恵新自動車学園 サッポロホールディングス株式会社 北北貨物運輸株式会社 [社長 段 祐文 平成28年院OBS修了]	10万円 10万円 10万円 10万円	小樽南大教職員組合 小樽カナルポート 株式会社加藤電機商会 株式会社丸二組 ヒロノ株式会社 [社長 廣野勝利 昭和42年短大卒業]	200万円 100万円
ブルドックソース株式会社 [社長 石垣幸俊 昭和52年卒業]	30万円	株式会社中島電気 株式会社新倉屋 株式会社ロジネットジャパン [社長 橋本潤美 平成8年卒業]	20万円 20万円 200万円	株式会社北洋銀行 株式会社北陸銀行 株式会社おたる政寿司 グループホーム・ハーモニー 株式会社恵新自動車学園 サッポロホールディングス株式会社 北北貨物運輸株式会社 [社長 段 祐文 平成28年院OBS修了]	10万円 10万円 10万円 10万円	小樽南大教職員組合 小樽カナルポート 株式会社加藤電機商会 株式会社丸二組 ヒロノ株式会社 [社長 廣野勝利 昭和42年短大卒業]	200万円 100万円
大成建設株式会社札幌支店 上川大雪雪造株式会社 [会長 島崎憲明 昭和44年卒業] [社長 塚原敏夫 平成2年卒業]	50万円	株式会社中島電気 株式会社新倉屋 株式会社ロジネットジャパン [社長 橋本潤美 平成8年卒業]	20万円 20万円 200万円	株式会社北洋銀行 株式会社北陸銀行 株式会社おたる政寿司 グループホーム・ハーモニー 株式会社恵新自動車学園 サッポロホールディングス株式会社 北北貨物運輸株式会社 [社長 段 祐文 平成28年院OBS修了]	10万円 10万円 10万円 10万円	小樽南大教職員組合 小樽カナルポート 株式会社加藤電機商会 株式会社丸二組 ヒロノ株式会社 [社長 廣野勝利 昭和42年短大卒業]	200万円 100万円
緑丘工房株式会社 [会長 島崎憲明 昭和44年卒業] [社長 塚原敏夫 平成2年卒業]	50万円	株式会社中島電気 株式会社新倉屋 株式会社ロジネットジャパン [社長 橋本潤美 平成8年卒業]	20万円 20万円 200万円	株式会社北洋銀行 株式会社北陸銀行 株式会社おたる政寿司 グループホーム・ハーモニー 株式会社恵新自動車学園 サッポロホールディングス株式会社 北北貨物運輸株式会社 [社長 段 祐文 平成28年院OBS修了]	10万円 10万円 10万円 10万円	小樽南大教職員組合 小樽カナルポート 株式会社加藤電機商会 株式会社丸二組 ヒロノ株式会社 [社長 廣野勝利 昭和42年短大卒業]	200万円 100万円

学生を支援する2つの基金(事業報告)について

皆様からご寄附をいただきました修学支援基金及び教育振興基金につきまして、令和4年度は以下の事業を実施しております。

○修学支援基金について

1) 給付型奨学金事業

新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、学資負担者の収入減少や、アルバイト先が休業するなどの理由で収入が激減し、経済的に困窮している学生に対する経済支援策として、58名に35,000円(総額2,030,000円)を給付(一部は日本学生支援機構助成金から給付)しました。

2) 授業料免除特別枠事業

2022年度前期 対象者 6名の授業料1/3を免除しました。

2022年度後期 対象者 7名の授業料1/3を免除しました

○教育振興基金について

企画事業名	合計(円)
(1) 学生の正課・課外活動への支援事業	
1. 課外活動遠征補助金	300,000
2. 学外学修推進のための地域連携ブリッジ教育プログラム学修奨励金	300,000
3. 教育用資料購入経費支援	300,000
(2) 学生の国際交流活動への支援事業	
1. グローバル人材育成のための TOEFL 受験料補助事業	1,320,000
2. ギャップイヤープログラム奨学金	3,000,000
3. 海外危機管理サービス	350,000
4. グローカルコースの学生に対する事情科目 (ウーロンゴン大学、カルガリー大学)への参加費用補助	3,000,000
(3) 学生の地域貢献活動への支援事業	300,000
(4) その他基金の目的達成に必要な事業	700,000
計	9,570,000

※事業実績額は令和4年度の決算後にホームページ等でお知らせします。

編集後記

学園だよりは、毎号、教職員および学生の皆様の協力を得て作成しています。今回も、多くの方にご協力いただきましたこと、この場を借りて感謝申し上げます。

今後も、商大生活躍や大学生生活等、幅広くお伝えしていきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。



(学生支援課)